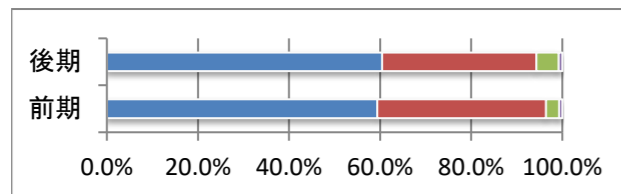


R元年度 佐賀大学教育学部附属小学校 後期学校評価(前期との比較)

1 学校や学級の目標(がんばること)を知っていますか。

【児童】

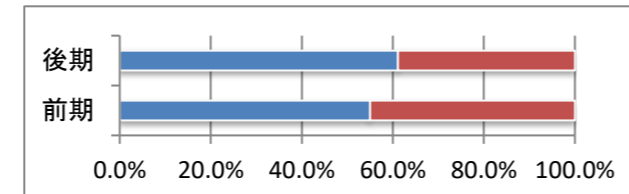
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	59.4%	37.0%	2.9%	0.7%	100%
後期	60.4%	33.9%	4.9%	0.8%	100%



1 学校は、学校(級)便り等で学校の教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。

【職員】

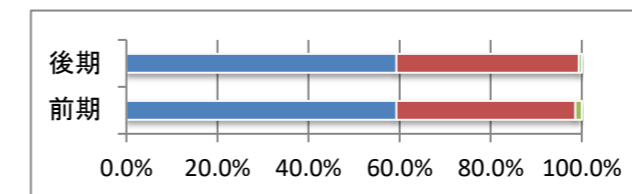
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	55.0%	45.0%	0.0%	0.0%	100%
後期	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%	100%



1 学校は、学校(級)便り等で、教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	59.3%	39.3%	1.4%	0.0%	100%
後期	59.3%	40.1%	0.6%	0.0%	100%

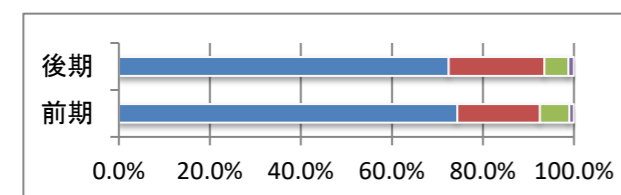


・全体的に前期に比べて改善している。児童は学級の目標などほとんどの児童が知っているが中には忘れてしまったり理解できていない児童もわずかだがいる。学校の教職員が個別にしっかりと伝える必要がある。学校(級)便り等を通じて、保護者にも教育目標や教育方針を発信したりしており、保護者のほとんどが分かりやすく伝えているとらえている。しかし、完全ではないため、職員が、児童同様に個別に丁寧な情報提供を心がけ、しっかりと伝わっているか確認しながら、状況に応じてタイムリーに繰り返し伝えるなど継続していく。

2 学校便りや学級便りなど、学校からのプリント類をお家の人に渡していますか。

【児童】

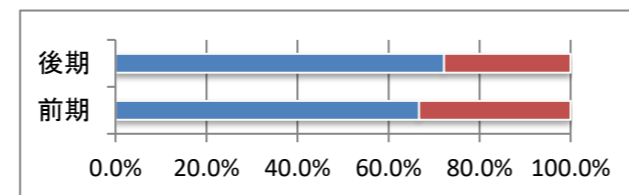
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	74.4%	18.1%	6.5%	1.0%	100%
後期	72.5%	21.0%	5.3%	1.2%	100%



2 学校は、学校便り、学級通信やHP等で学校や学級の様子を伝えるように努めている。

【職員】

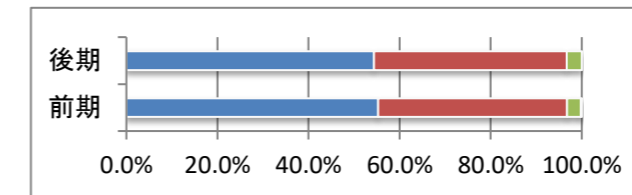
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100%
後期	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%	100%



2 学校では、学校・学年・学級通信・ホームページ等で学校の取り組みや子どもの様子を伝えている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	55.3%	41.5%	3.0%	0.2%	100.0%
後期	54.4%	42.3%	3.3%	0.0%	100.0%

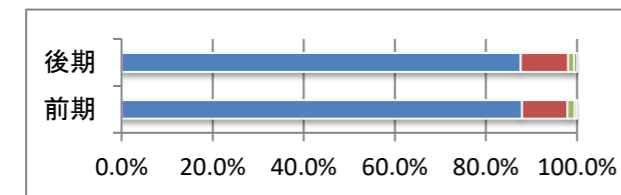


・学校は、通信やホームページで学校や学級での児童の様子を知らせようと努めているが、まだ6%以上の児童は、プリント類を確実に渡せていないと感じている。保護者の手に確実に渡すように個別に継続した指導が必要であり、きちんと渡す習慣を徹底させるようにしていきたい。
 ・前期同様、ほぼ伝えたいことが伝わっていると感じているが、3%程度の保護者が、学校の取り組みや子どもの様子が伝わらないと感じている。発行数だけでなく、内容面も考えた通信や、継続的なホームページからの情報提供を行っていくことが必要である。そのためにも、まずは校内で情報発信について定期的な確認をする体制を強化し、徹底していきたい。

3 学校の行き帰りは、交通事故や知らない人に気をつけたり、寄り道をしたりしないようにしていますか。

【児童】

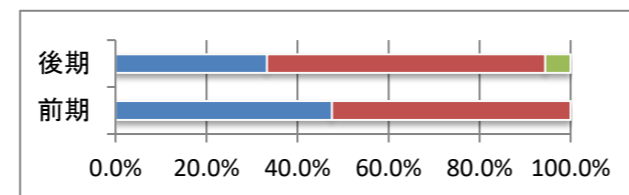
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	87.9%	10.0%	1.6%	0.5%	100%
後期	87.6%	10.4%	1.4%	0.6%	100%



3 学校は、交通安全、危険箇所等に気を配り、火災・地震・水害・不審者への対応について指導を行っている。

【職員】

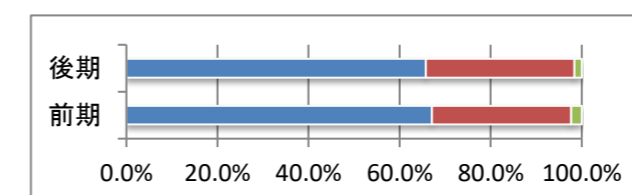
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	47.6%	52.4%	0.0%	0.0%	100%
後期	33.3%	61.1%	5.6%	0.0%	100%



3 学校は、交通安全や災害(大雨 台風 地震)、不審者等、子どもの安全を考えて対応している。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	67.1%	30.6%	2.3%	0.0%	100%
後期	65.8%	32.6%	1.6%	0.0%	100%

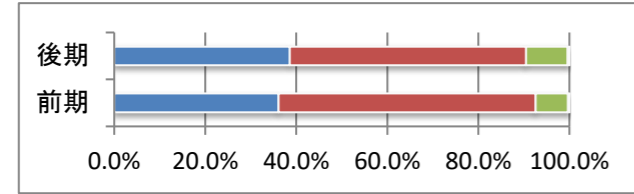


・登下校における交通事故や災害、不審者等の安全面については、前期同様98%の児童ができている回答している。学校の対応についても、保護者の約98%が安全を考えた対応ができていると回答しているが、あまりできていないと感じている職員が複数いることから、今後は、様々な面からの具体的な危機予知能力や危機回避能力を身に付けさせていく取り組みが大切である。職員がまず、日常的に短時間でできる具体的・実践的な訓練や安全指導を行うとともに、メールによる緊急情報発信、緊急時の対応マニュアルの整備を継続して進めていく必要がある。

4 授業中は、先生の話をしっかり聞き、自分の考えを進んで伝えていますか。

【児童】

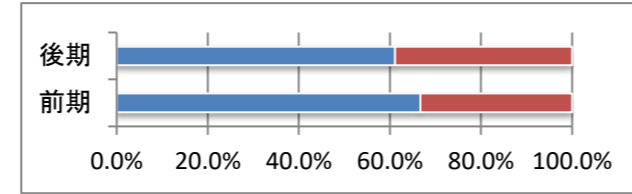
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	36.1%	56.5%	7.1%	0.3%	100%
後期	38.6%	51.9%	9.1%	0.4%	100%



4 我々は、授業力の向上に努め、子どもたちが学力を身につけるような効果的な授業を行っている。

【職員】

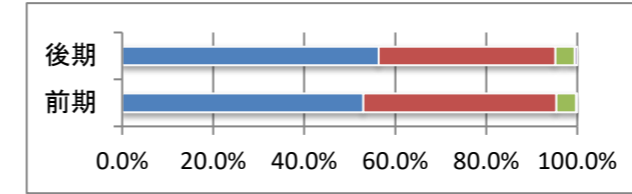
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100%
後期	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%	100%



4 学校は、授業力の向上に努め、子どもに学力を身につける効果的な授業を行っている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	53.0%	42.4%	4.4%	0.2%	100%
後期	56.4%	38.8%	4.2%	0.6%	100%

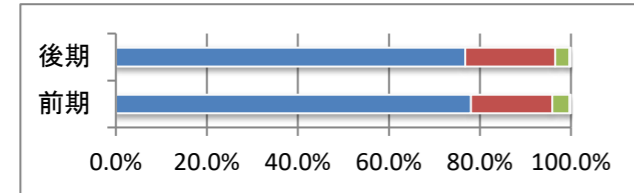


・児童や保護者については前期に比べやや改善しているが、児童の中には「あまりできていない・できていない」が微増しており、聞くことや表現することへの必要性や意義などの理解や意識付けが必要である。教師も聞きたい伝えたいと思うことができるような取り組みの工夫が大事だと考える。教職員の意識としても、授業力の向上に努め、学力を身につけるような効果的な授業を行っている回答のみだが、保護者の中には依然として約5%は「あまりできていない・できていない」と感じており、個々の児童の実態や課題に応じた学習を保障できるように今後も、個別の対応も必要である。

5 学習の準備や宿題をきちんとしていますか。

【児童】

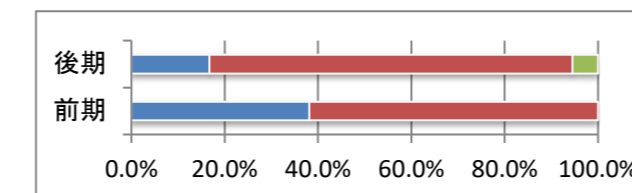
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	78.0%	17.9%	3.8%	0.3%	100%
後期	76.8%	19.7%	3.1%	0.4%	100%



5 我々は、学習の準備、話し方、聴き方等学習習慣の定着に努めている。

【職員】

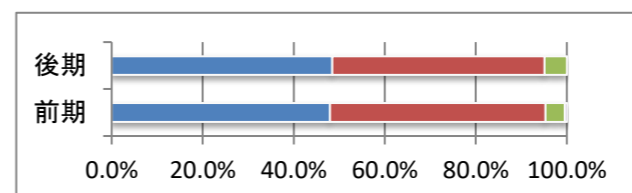
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	38.1%	61.9%	0.0%	0.0%	100%
後期	16.7%	77.8%	5.5%	0.0%	100%



5 学校は、学習準備や子どもの話し方、聞き方等、子どもの学習習慣の定着に努めている。

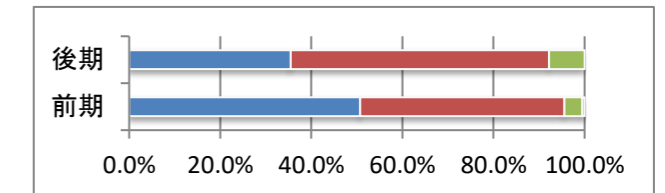
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	48.0%	47.3%	4.2%	0.5%	100%
後期	48.5%	46.6%	4.9%	0.0%	100%



1 家庭では、翌日の学習準備や宿題について、子どもに声かけを行い、結果についても確認している。

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	50.7%	44.9%	3.9%	0.5%	100%
後期	35.5%	56.7%	7.8%	0.0%	100%

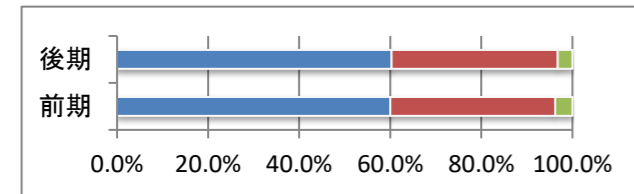


・児童の「よくできている」「大体できている」等の割合は、前期とほぼ変わらないが、「あまりできていない」と自覚している割合がわずかだが増えている。職員では「よくできている」の割合が減り「あまりできていない」と思う職員もいることから、意識した取り組みの徹底が不十分だったと考える。家庭でも「学習習慣」について、後期の方ができていると感じている割合が増えていることから、学校と家庭との明確なつながりがある取り組みや、児童の意識の改善を促す取り組みが必要だと考える。宿題の確認を保護者に一部していただいている取り組みがあるが、学校は任せっぱなしではなく、保護者との連携を図り児童の学習習慣の継続を図るよう児童や保護者により一層のフィードバックや発信を行う必要がある。

6 月の生活目標や自分や学校の「あたりまえ」を守っていますか。

【児童】

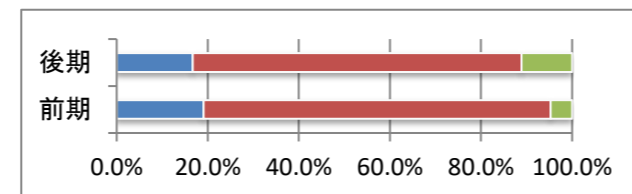
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	60.0%	36.2%	3.8%	0.0%	100%
後期	60.3%	36.5%	3.2%	0.0%	100%



6 我々は、挨拶・後始末・歩き方など生活習慣の定着に努めている。

【職員】

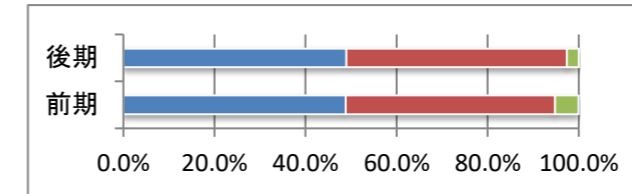
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	19.1%	76.2%	4.7%	0.0%	100%
後期	16.7%	72.2%	11.1%	0.0%	100%



6 学校は、挨拶や返事、後始末等、生活習慣の定着に努めている。

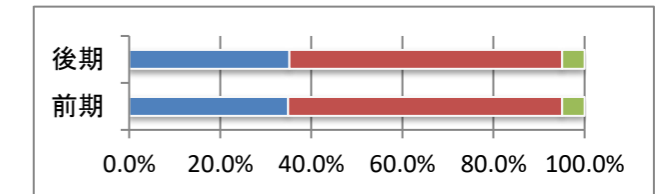
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	48.8%	46.0%	5.1%	0.0%	100%
後期	49.0%	48.4%	2.6%	0.0%	100%



2 家庭では、挨拶や返事、後始末、自力登校等、生活習慣の定着に努めている。

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	34.9%	60.2%	4.9%	0.0%	100%
後期	35.2%	59.9%	4.9%	0.0%	100%

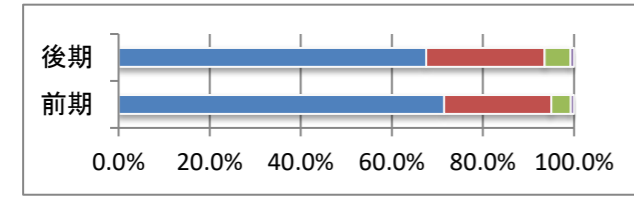


・昨年度より児童会が中心となって「廊下歩行」や「スリッパ並べ」への意識改革への取り組みが浸透してきているが、まだできていない場面も個別にはある。職員の取り組みも徹底ができていない部分があり、個別の場面での指導や、子どもたち一人一人が意識して取り組むよう、具体的な方法について児童会とともに工夫や改善を進めていく必要がある。
・バスの乗り方や車の送迎については、好ましい傾向にあり、主に上級生の姿について地域の方から褒めていただくこともある。しかし、下学年を中心にまだ苦情があることから、育友会と連携して、家庭への啓発や取り組みや対策を検討し、具体的な方策を提示し実施していく必要がある。

7 学校や家で誰とでも仲良く勉強したり遊んだりしていますか。

【児童】

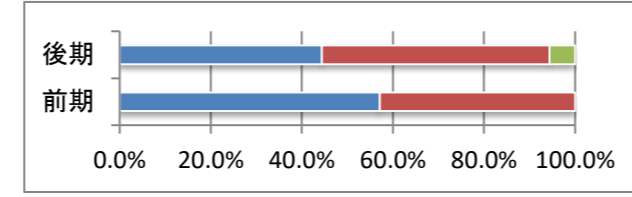
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	71.5%	23.5%	4.3%	0.7%	100%
後期	67.5%	26.0%	5.7%	0.8%	100%



7 我々は、思いやりを育てる指導を行うとともに、いじめの未然防止、早期発見・解決に努めている。

【職員】

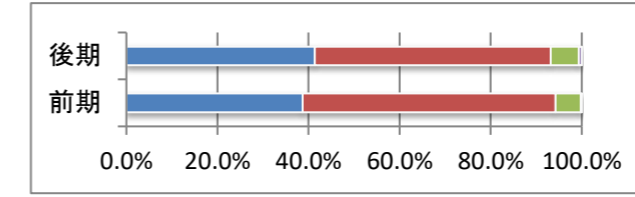
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	100%
後期	44.4%	50.0%	5.6%	0.0%	100%



7 学校は、思いやる心を育てたり、いじめの未然防止、早期発見・解決に努めたりしている。

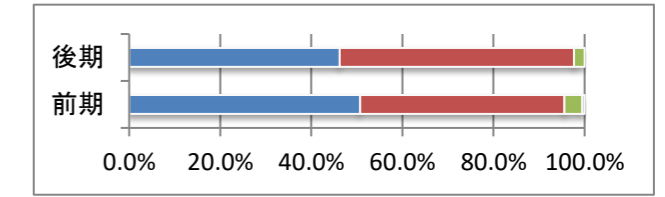
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	38.7%	55.5%	5.6%	0.2%	100%
後期	41.4%	51.8%	6.2%	0.6%	100%



3 家庭では、子どもに誰とでも仲良く学習したり、生活したりするよう声かけをしている。

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	50.7%	44.9%	3.9%	0.5%	100%
後期	46.2%	51.5%	2.3%	0.0%	100%

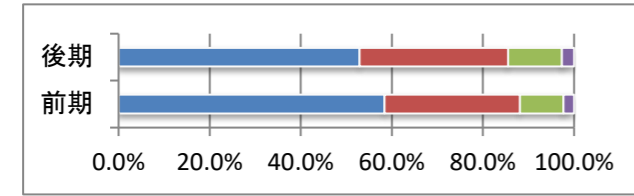


・前期に比べ、児童、職員、保護者ともに仲良く勉強や遊ぶこと思いやりの心やいじめの未然防止について、「(あまり)できていない」とする割合がわずかだが増えている。いじめアンケートへ記述には困っている児童の様子や心配されている保護者の状況もあり、学校はしっかりと思いを受け止めた上で、防止の取り組みや、対応を学校は行う必要がある。また、中にはお互いの誤解からこじれている状況もあり、児童、保護者ともに児童も保護者も情報の確認や、感情的すぎない伝え方について促していきたい。
 ・「いじめ」調査だけでなく、日頃から児童の変化を敏感に察知し、早期発見・早期解決に努め、保護者からの情報提供に対しても管理職を含め丁寧に対応していく。そのためにも、担任と児童一人一人のかかわる時間を定期的にかつ必要に応じて設け、子どもの悩みや困り感に寄り添う取り組みを進めていくようにする。

8 (低)お家で自分の仕事を決めて、忘れずにしていますか。
 (高)児童会、委員会、縦割り活動で自分の役割を自覚し、学校や下級生のために活動できていますか。

【児童】

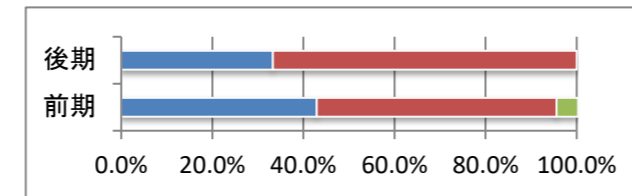
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	58.4%	29.7%	9.6%	2.3%	100%
後期	52.9%	32.6%	11.8%	2.7%	100%



8 我々は、児童会や委員会、縦割り活動を通して、児童の自治力を育成・向上させている。

【職員】

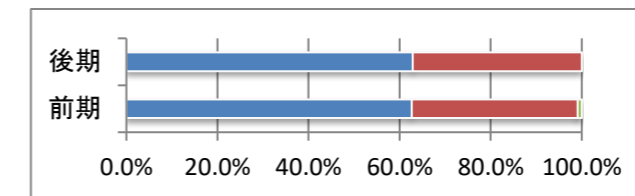
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	42.9%	52.7%	4.7%	0.0%	100%
後期	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100%



8 学校は、学級活動や児童会活動、縦割り活動等を通して、子どもの自治力を育てている。

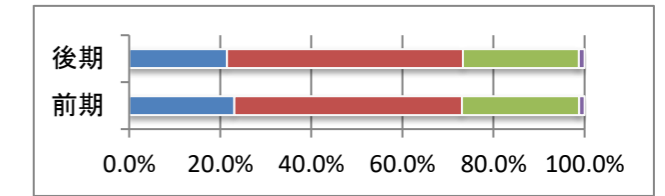
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	62.7%	36.4%	0.9%	0.0%	100%
後期	62.9%	37.1%	0.0%	0.0%	100%



4 家庭では、子どもの仕事や役割を決めて、責任を持たせてさせている。

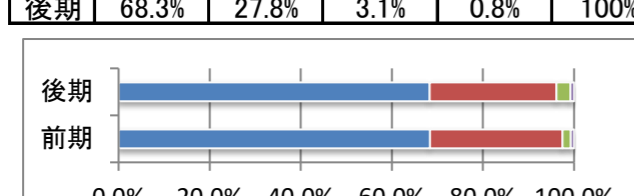
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	23.1%	50.0%	25.7%	1.2%	100%
後期	21.5%	51.8%	25.4%	1.3%	100%



・学校での取り組みについては、「大体できている」「あまりできていない」の割合が多いが、家庭での取り組みとなると「あまりできていない・できていない」の割合が他の項目に比べて多い。家庭での取り組みは、前期に比べ改善してきているので、学校や家庭で児童の頑張りを認めたり生かしたりするようにすることで、児童の肯定感も高まるのではないかと考える。保護者とも連携しながら、「活躍できる場」をしっかりと設けて評価し自己肯定感を高め、意欲的な活動につながるよう取り組んでいきたい。

9 (低)自分が決めたことは、最後までがんばろうとしていますか。
 (高)縦割り掃除やなかよし活動で低学年の人が困らないよう、気を配っていますか。

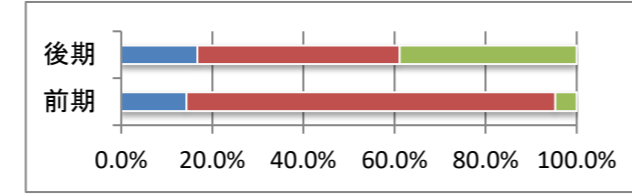
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	68.4%	29.1%	1.8%	0.7%	100%
後期	68.3%	27.8%	3.1%	0.8%	100%



9 我々は、縦割り掃除、なかよし活動を通して、リーダー性を育成している。

【職員】

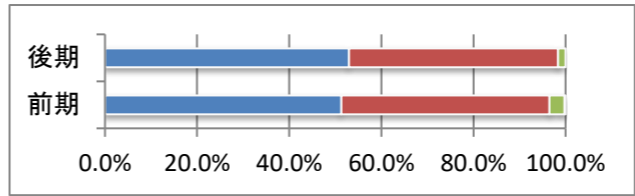
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	14.3%	81.0%	4.7%	0.0%	100%
後期	16.7%	44.4%	38.9%	0.0%	100%



9 学校は、子どもの自主性を尊重しながら、最後までやり遂げるようリーダー性を育てている。

【保護者】

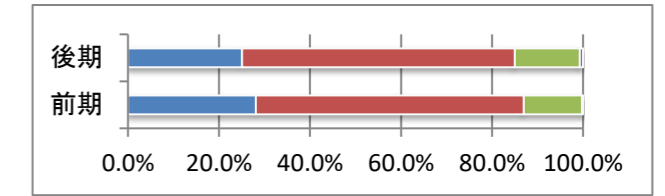
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	51.3%	45.2%	3.3%	0.2%	100%
後期	53.0%	45.4%	1.6%	0.0%	100%



5 家庭では、子どもの自主性を尊重しながら、最後までやり遂げられるよう、見守っている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
前期	28.1%	58.9%	12.8%	0.2%	100%
後期	25.1%	59.9%	14.3%	0.7%	100%

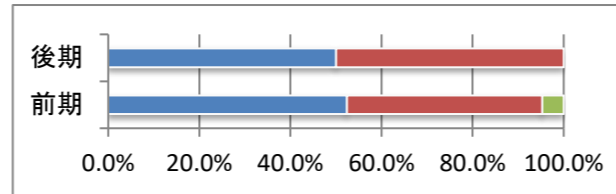


・児童は最後まで頑張ろうとしている割合が多く前年度に比べ割合が増えているが、「あまりできていない(できていない)」児童もいる。教職員・保護者ともに「だいたいできている」の割合が大半を占めているが、教職員での「よくできている」の割合が少なく、「あまりできていない」の割合がかなり増えているところは大きな課題である。縦割り活動の場が減った(後期は縦割り遊びしかない)ことも考えられるが、限られた縦割り活動や、各学年学級での「リーダー」としての資質の育成について検討し取り組みを行っていく必要があると考える。
 ・「自分で判断すること」「頑張り抜くこと」の大切さについて、学校でも家庭でも継続して保護者と共有しながら具体的に組みませ、児童に「最後までやり遂げること」のよさや承認を明確に伝える場が必要だと考える。

10 我々は、育友会活動に対し、積極的に関わり、必要に応じて相談に乗っている。

【職員】

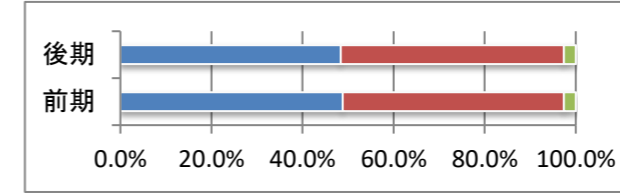
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	52.4%	42.9%	4.7%	0.0%	100%
後期	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100%



10 学校は、育友会活動に対し、積極的に関わり、必要に応じて相談に乗っている。

【保護者】

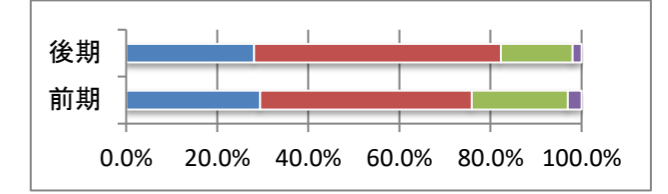
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	48.8%	48.6%	2.6%	0.0%	100%
後期	48.4%	49.0%	2.6%	0.0%	100%



6 育友会活動に積極的に関わり、巡回当番や委員会・ボランティアに参加している。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
前期	29.4%	46.5%	21.1%	3.0%	100%
後期	28.1%	54.2%	15.7%	2.0%	100%



・保護者で育友会活動への関わりが十分ではないと回答している割合が、前期より減少している。できる分での活動で何とか都合を付けていただいているおかげと考える。また、できるだけ早めに連絡をすることで、都合を付けやすくなったと考える。今後も学校からより早めの案内をしていく必要がある。
 ・ボランティアをはじめ学校に対して「とても協力的」である育友会のよき伝統を維持していくためにも、職員も保護者任せではなく、できる範囲で連携しながら、積極的に育友会活動にかかわってきたい。